

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かたちキッズ.白石 (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 1日		~ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		~ 2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちに安心して過ごせる環境を整えるとともに、通所を楽しいと思えるプログラムを提供することができている。	職員一人一人が、子どもに寄り添う支援を心掛けている。職員間の情報共有、日々の振り返りやカンファレンスで、細かな情報共有ができている。	より決め細やかな支援を行うために、カンファレンスや打ち合わせを定期的に設けていきたい。
2	子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援を提供することができている。	子どもたちの発達年齢や興味に基づいて、支援内容の充実を図っている。	保護者様との連携連絡を密にとり、お子様の強みを見つけ、支援内容、支援課題を充実させていきたい。
3	清潔で心地よく過ごせる環境を整えることができている。	掃除や整理整頓をきめ細やかに行っている。おもちゃや教材には危険なものがないかチェックを行っている。	引き続き掃除や整理整頓、教材やおもちゃ等の整備を行い安心してご利用いただける環境を作っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が実施できていない。	保護者様との対話の機会を増やし、ニーズを汲み取っていくことが大切であると考えている。	保護者様と面談やお話をさせていただいた際の内容を家族支援に生かしていく。
2	地域との関りが実施できていない。	町内会には属しているが地域の活動を把握できていないため、参加に至らない。	町内の方と積極的に交流をしていく。
3	保護者会や保護者同士の交流、兄弟同士での交流が出来ていない。	きょうだい児までとなると場所が狭いうえに駐車場がなく、声をかけづらい部分がある。	場所を事業所外に移しての開催も検討していく。